

蔵王の森だより

マンスリータイムズ 平成21年1月

和歌山県立和歌山西高等学校

3年特別講義（LHR） 12月18日（水）～20日（金）

第1回 12月18日（水）



「悪徳商法の甘い罠」

講師：和歌山県消費生活センター

渡辺 富美氏

社会人になる事は、契約社会の一員になることであり、そのために必要な契約に係わる基礎知識やトラブルなどをプレゼンソフトを用いた紙芝居でわかりやすく解説して頂きました。

〔漫画形式で悪徳商法の例を紹介〕

第2回 12月19日（木）



「社会 保障-公的年金を考える」

講師：和歌山県社会保障事務所

松下 忠三郎氏

講師の松下先生ご自身の人生を通して、私達の人生と社会保障の係わりについて具体的に解説して頂きました。

〔年金入門〕



第3回 12月20日（金）

「青年期の心理」

講師：西高スクールカウンセラー

藤野 範子 先生

一般的な性格の分類を通じて、自分自身について考察し、社会的な仮面の下の本当の自分に向き合うことによって、自己理解することの重要性を講演して頂きました。

1,2年個人面談 1月8日（木）～9日（金）

後期中間考査（12月実施）の段階での成績、欠課状況の集計結果をもとに、1,2年次の各担任から保護者、生徒らへの面談がおこなわれた。後期も残すところわずかとなり、生徒達には、ここで更に気持ちを引き締めてもらい、1単位でも多く単位を修得し、1段階でもいい評定を取得し、新年度を迎えてもらいたいところである。各担任も、必死の思いで夜遅くまで面談に臨んでいた。

「松風苑」1日体験 1月20日（火）

介護関係の就職、進学を目指す3年次生3名が、特別養護老人ホーム「紀伊松風苑」に1日体験させて頂いた。

以前、「介護」の授業で「紀伊松風苑」を訪問したのをきっかけに、自分達の進路にかかわって、さらに体験を深めたいと、生徒らが1日体験を申し出た。

参加生徒の1人である高橋麻里奈さんは、「お年寄りの笑顔は素敵でした。介護の仕事は、凄く〔高齢者との交流〕〔施設見学〕体力のいる仕事であるが、その反面大変やりがいのある仕事だと思いました。私は、1日体験で色々なことを学びました。介護の実習とはまた違った勉強になりました。」と感想を述べた。



元気に出発！！ 2年次生 スキー修学旅行団

1月25日（日）

詳細は来月号で。

